



ぽっぽ屋



輸送サービス労組 東京支部

2024.12.9 No. 060

東京支部主催

「JTSU-E 2024 秋」総括会議開催



- ・防災は1回ではなく、
継続して初めて意味がある！
- ・秋の収穫祭に議員懇談会2名が参加してくれて私たちの意見を聞いてくれた！
- ・同僚や他職場でのミスに対して、
無関心の社員が増加！

各分会大会の特徴

- ・昨年より参加者が増加！
- ・参加が難しい仲間に
勤務を合わせて開催！
- ・全組合員と議論し、全員参加！
- ・委任状にメッセージを記入！

全組合員と共につくりだした

2024 分会大会



場所:万世橋区民館

東京支部は、12月7日万世橋区民館にて「JTSU-E 2024 秋」総括会議を開催し、この間の分会運動、組合員の声、職場実態など情報を共有し、系統を超えた絆がさらに強固になった。全職場共通して要員が不足、特にこの1年は休日出勤が大幅に増加している。要員不足の根本的な原因は職場風土や教育、施策の失敗だ。また、新入社員が全員離職という職場、危険と認識しつつも要員確保のため体制の見直しをする職場、会社の一方的な解釈のもと休日の翌日に前泊ありきの勤務指定をする職場など、社会の常識から逸脱している職場も現存している。東京支部は分会と共に職場を軸とした運動で安全で働きやすい現場をつくりだしていく！

東京支部は

より良い職場を分会と共に！